当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類 追加型投信/海外/株式 信託期間 2024年12月10日まで(2015年3月30日設定) アセアン真成長株式マザーファンド受益証券 への投資を通じて、主としてアセアン諸国の 株式等(預託証書(DR)を含みます。)に実 質的な投資を行います。マザーファンド受益 証券の組入比率は高位を維持することを基本 運用方針 とします。実質組入外貨建資産については、 原則として為替ヘッジを行いません。マザー ファンドの運用にあたっては、三菱UFJ投 信の香港現地法人であるMitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedから投資 助言を受け、三菱UFJ投信が運用します。 アセアン真成長株式マザーファ ンド受益証券を主要投資対象と ファンド します。 主要運用対象 マ ザ ー アセアン諸国の株式等を主要投 ファンド | 資対象とします。 株式への実質投資割合に制限を ベ ビ ー | 設けません。 ファンド 外貨建資産への実質投資割合に 制限を設けません。 主な組入制限 株式への投資割合に制限を設け マ ザ ー ません。 ファンド 外貨建資産への投資割合に制限 を設けません。 経費等控除後の配当等収益および売買益(評 価益を含みます。) 等の全額を分配対象額と し、分配金額は、基準価額水準、市況動向等 分配方針 を勘案して委託会社が決定します。ただし、 分配対象収益が少額の場合には分配を行わな いことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書(全体版)

アセアン真成長株式ファンド (ラップ向け)



第1期(決算日:2015年6月10日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、お手持ちの「アセアン真成長株式ファンド (ラップ向け)」は、去る6月10日に第1期の決算を 行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上 げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い 申し上げます。

三菱 U F J 投信株式会社は2015年7月1日に国際 投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱 U F J 国際 投信株式会社」となる予定です。



三菱UFJ投信

MHEG

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 URL:http://www.am.mufg.jp/

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

宮茉企画推進部 お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

リーダイヤル (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目 次

) ピアン呉瓜皮体式ファンド(フソフ門)	
◇設定以来の運用実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
◇運用経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
◇今後の運用方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
◇1万口当たりの費用明細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
◇売買及び取引の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
◇株式売買比率 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
◇利害関係人との取引状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
◇自社による当ファンドの設定・解約状況・・・・・・・・・・・・・・・	8
◇組入資産の明細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
◇投資信託財産の構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
◇損益の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
◇お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
フザーファンバのご担生	
マザーファンドのご報告	
◇アセアン真成長株式マザーファンド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

マヤマン古代目性サファンド (ニップ向け) のご起生

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

〇設定以来の運用実績

決	算	期	基(分配落)	準税分	価期騰	落	額中率	(参考 MSCI All South East (円換算	Asia	a Index	入比率	大 本 先	· :物」	式 七 率	純総	資	産額
(設定	₹日)		円		Э		%			%	9	ó		%		百万	7円
201	5年3月	30日	10,000		-		_	98, 650. 68		_	_	-		_			10
1期(2015年6	月10日)	9, 801		0	Δ	2.0	96, 516. 24		$\triangle 2.2$	97.	4		_			9

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) MSCI All Countries South East Asia Indexとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5ヵ国の株式で構成されています。MSCI All Countries South East Asia Index (円換算ベース) は、MSCI All Countries South East Asia Indexをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI All Countries South East Asia Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。
- (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基	準	騰	落	額率		指数) Countries Asia Index ベース) 騰落率	株 式組入比率	株 先 物	式 比 率
	(設定日)			円			%		%	%		%
4	2015年3月30日	3		10,000			_	98, 650. 68	_	_		_
	3月末			10, 095			1.0	99, 358. 96	0. 7	95. 2		_
	4月末			10,077			0.8	100, 422. 91	1.8	96. 0		_
	5月末			10, 129			1.3	99, 678. 13	1.0	96. 3		_
	(期 末)											
4	2015年6月10日	3		9, 801		2	△2.0	96, 516. 24	△2. 2	97. 4		_

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注)騰落率は設定日比。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

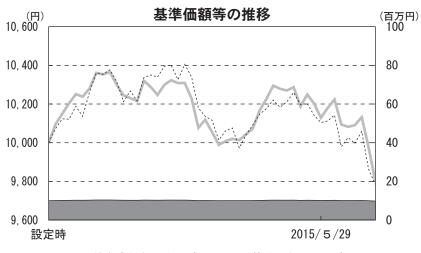
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第1期:2015/3/30~2015/6/10)

基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ2.0%の下落となりました。



第 1 期首 : 10,000円 第 1 期末 : 9,801円 (既払分配金 0円) 騰落率 : -2.0%

■■■純資産総額(右目盛) -----参考指数(左目盛) ─ 基準価額(左目盛)

基準価額の主な変動要因

下落要因

組み入れを行った個別銘柄の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第1期:2015/3/30~2015/6/10)

当期のアセアン株式市況をMSCI All Countries South East Asia Index (円換算ベース) の推移でみると、設定時からの騰落率は、アセアン各国通貨は円に対して上昇したものの、株式市況の下落が大きかったため、2.2%下落しました。

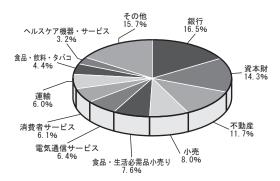
- ・設定時から2015年4月下旬にかけては、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期利上げ 観測が後退したことなどから、アセアン株式市況は上昇しました。
- ・4月下旬から期末までは、FRBによる早期利上げ観測の高まりやアセアン各国で弱い経済 指標の発表が続いたために、アセアン株式市況は下落しました。
- ・為替市況は、アセアン各国通貨は、円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

〈アセアン真成長株式ファンド(ラップ向け)〉
アセアン真成長株式マザーファンド受益証券(以下、マザーファンド)を通じてアセアン諸国の株式に投資しました。

- ・組入銘柄の下落により、基準価額は下落しました。
- <アセアン真成長株式マザーファンド> 基準価額は設定時に比べ1.6%の下落となりました。
- ・アセアン地域に関しては、人口動態や所得の増加を背景に構造的な個人消費の成長やインフラ投資の増加が期待される中、中長期的な業績成長性を重視した銘柄選定を行いました。また、個別銘柄の組入比率は業績成長の確信度も考慮し決定しました。
- ・組入銘柄数は、概ね50銘柄程度で推移させました。期中に、業績減速懸念が高まった銘柄を 売却し、業績の改善、拡大が期待できる銘柄への入替を実施しました。
- ・個別に銘柄をみると、フィリピン、タイ、マレーシアで人口動態や所得増加を背景に消費拡大が期待できると判断し、消費関連に重点的に投資を行いました。また、マレーシアで所得増加を背景に近代的小売業の成長が期待できると判断し、同国でコンビニエンスストアチェーンを運営する7-ELEVEN MALAYSIA HOLDINGS Bの組入比率を高めました。
- ・当期の運用成果は、組入比率を高めていたインドネシアの銀行大手であるBANK RAKYAT INDONESIA PERSERやシンガポールのソフトウェア開発会社であるSILVERLAKE AXIS LTDが大きく下落し、基準価額の下落に影響しました。

(ご参考) 組入上位10業種 期末(2015年6月10日)

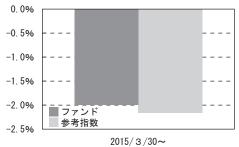


(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド(ベビーファンド)の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- 参考指数はMSCI All Countries South East Asia Index (円換算ベース) です。

基準価額と参考指数の対比(騰落率)



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益(留保益)につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第1期
[%] P	2015年3月30日~2015年6月10日
当期分配金	_
(対基準価額比率)	-%
当期の収益	_
当期の収益以外	_
翌期繰越分配対象額	92

- (注)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

〈アセアン真成長株式ファンド(ラップ向け)>
運用の基本方針に則り、マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

<アセアン真成長株式マザーファンド>

- ◎投資環境の見通し
- ・アセアン諸国の経済見通しですが、短期的には消費が弱含んでいることなどが影響し、景気は減速しておりますが、各国政府による需要喚起策やインフラ投資などにより、経済成長は加速していくと予想しています。また、中長期的にも、アセアン諸国では、若年層の構成が高く労働力人口が豊富な人口動態を背景に、構造的に個人消費やインフラ投資の増加が期待され、高い経済成長が期待されます。
- ・アセアン株式市況は、短期的には、2016年選挙が予想されているタイやフィリピンによる政治動向や、各国の政策、米国の利上げ時期を巡り、変動の大きな相場展開を予想していますが、中長期的には高い経済成長を背景に、株式市況は堅調に推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・このような見通しのもと、消費、インフラ関連銘柄を中心とした銘柄選別に注力し、運用方針に即した銘柄への投資を継続します。目先は政治・政策動向および米国の利上げ時期を巡り、株価変動の大きな相場展開が予想されますが、短期の値動きにとらわれず、中長期的な業績成長性を重視した銘柄選別を継続する方針です。
- ・独自開発のスクリーニングモデルを活用しつつ、財務分析などの定量調査、企業訪問をはじめとする定性調査を実施し、当ファンドのコンセプトとしている将来にわたって安定して事業が成長すると見込まれる銘柄の選定を行うことで、中長期的な値上がり益の獲得をめざす方針です。

〇1万口当たりの費用明細

(2015年3月30日~2015年6月10日)

項目	当 金 額	期 比率	項 目 の 概 要
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	20	0. 194	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(18)	(0.172)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書 等の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、 購入後の説明・情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	12	0. 123	(b)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(12)	(0.119)	有価証券等を売買する際に発生する費用
(投資信託証券)	(0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0. 049	(c) 有価証券取引税 - 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
(株式)	(5)	(0.048)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	38	0. 374	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(16)	(0.159)	外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(22)	(0. 215)	信託事務の処理等に要するその他諸費用(取引主体識別コードの登録(更新) 手数料(固定額)に対し、ファンド規模が小さいため、金額・比率とも大き く表示されています。)
合 計	75	0.740	
期中の平均基準価額は、1	0, 100円です	0	

- (注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、簡便法により算出した結果です。
- (注)消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンド に対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2015年3月30日~2015年6月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

<i>₽4</i> 7	扭		設	定			解	約	
並行	ניוז	口	数	金	額	П	数	金	額
			千口		千円		千口		千円
アセアン真成長株式マザ	ーファンド		9,020		9, 975		36		41

〇株式売買比率

(2015年3月30日~2015年6月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
T H	アセアン真成長株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	806, 230千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,953,890千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

⁽注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

〇利害関係人との取引状況等

(2015年3月30日~2015年6月10日)

利害関係人との取引状況

<アセアン真成長株式ファンド(ラップ向け)> 該当事項はございません。

<アセアン真成長株式マザーファンド>

		買付額等			売付額等			
区	分	具的領守 A	うち利害関係人	<u>B</u>	死的領守 C	うち利害関係人	<u>D</u>	
			との取引状況B	A		との取引状況D	С	
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%	
為替直物取引		53	21	39. 6	180	49	27. 2	

平均保有割合 0.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

[※]平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

〇自社による当ファンドの設定・解約状況

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	_	_	10	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年6月10日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末				
野白	173	口	数	評 価	額	
			千口		千円	
アセアン真成長株式マザーファンド			8, 984		9, 776	

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年6月10日現在)

項	н		当	其	朔 :	末
- 現	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
アセアン真成長株式マザーファ	ンド			9, 776		99. 5
コール・ローン等、その他				44		0.5
投資信託財産総額				9,820		100.0

⁽注) アセアン真成長株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (1,849,095千円) の投資信託財産総額 (1,940,502千円) に 対する比率は95.3%です。

⁽注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは 以下の通りです。

1 アメリカドル=124. 46 円	1 シンガポールドル=92.06円	1マレーシアリンギット=33.20円	1 タイバーツ=3.69 円
1 フィリピンペソ=2.76 円	100 インドネシアルピア=0.94円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年6月10日現在) ○損益の状況

(2015年3月30日~2015年6月10日)

	項目	当期末
		円
(A)	資産	9, 820, 984
	コール・ローン等	43, 035
	アセアン真成長株式マザーファンド(評価額)	9, 776, 510
	未収入金	1, 439
(B)	負債	19, 796
	未払信託報酬	19,772
	その他未払費用	24
(C)	純資産総額(A-B)	9, 801, 188
	元本	10, 000, 000
	次期繰越損益金	△ 198, 812
(D)	受益権総口数	10, 000, 000□
	1万口当たり基準価額(C/D)	9,801円

	項目	当 期
		円
(A)	有価証券売買損益	△157, 416
	売買益	711
	売買損	△158, 127
(B)	信託報酬等	△ 41, 396
(C)	当期損益金(A+B)	△198, 812
(D)	計(C)	△198, 812
(E)	収益分配金	0
	次期繰越損益金(D+E)	△198, 812
	分配準備積立金	92, 095
	繰越損益金	△290, 907
(34-)	(人) 大体証券主要提券は押士の証体検え	にトフォの大会の十十

- (注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて 表示しています。

<注記事項>

①設定元本額 10,000,000円 期中追加設定元本額 0円 0円 期中一部解約元本額

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は198,812円です。
- ③分配金の計算過程

		第1期
費用控除後の配当等収益額	A	92,095円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	В	-円
収益調整金額	С	-円
分配準備積立金額	D	-円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	92,095円
当ファンドの期末残存口数	F	10, 000, 000 □
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	92円
1万口当たり分配金額	Н	-円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	-円

※三菱UF J 投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問 い合わせいただくか、当社ホームページ (http://www.am.mufg.jp/) をご覧ください。

[お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興 特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

アセアン真成長株式マザーファンド

《第2期》決算日2015年6月10日

[計算期間:2014年12月11日~2015年6月10日]

「アセアン真成長株式マザーファンド」は、6月10日に第2期の決算を行いました。 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運	用	方	金	アセアン諸国の株式等(預託証書(DR)を含みます。以下同じ。)を主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替へッジを行いません。運用にあたっては、三菱UFJ投信の香港現地法人であるMitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedから投資助言を受け、三菱UFJ投信が運用します。
主	要 運	用	対象	アセアン諸国の株式等を主要投資対象とします。
主	な組	入	制阻	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

〇設定以来の運用実績

決	算	期	基	準	価 期 騰	i 落	額中率	(参考 MSCI All South East (円換算	Asi		dex	株組	入	比	式率	株先	物	比	式率	純総	資	産額
(設定	(日)			円	14119	.,,	%		74319		%				%				%		百万	万円
201	4年8月	18日		10,000			_	91, 834. 86			_				_				_			498
1期(2014年12月	月10日)		10,825		•	8.3	99, 260. 51		•	8.1			98	3.8				_		1,	173
2期(2015年6月	月10日)		10,882			0.5	96, 516. 24		\triangle	2.8			97	7.6						1,	878

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) MSCI All Countries South East Asia Indexとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5ヵ国の株式で構成されています。MSCI All Countries South East Asia Index (円換算ベース) は、MSCI All Countries South East Asia Indexをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI All Countries South East Asia Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。
- (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	В	基	準	価		額	(参考 MSCI All South East (円換算	指数) Countries Asia Index ベース)	株 式組入比率	株 先 物	比	式率
					騰	落	率		騰 落 率				
	(期 首)			円			%		%	%			%
2	014年12月10	日		10,825			_	99, 260. 51	_	98.8			-
	12月末			10,866			0.4	100, 152. 94	0.9	96. 5			_
	2015年1月オ	ŧ		10, 939			1. 1	98, 194. 80	△1.1	97. 3			_
	2月末			11, 302			4.4	100, 674. 61	1.4	96. 2			_
	3月末			11, 164			3. 1	99, 358. 96	0.1	95. 4			_
	4月末			11, 153			3.0	100, 422. 91	1.2	96. 2			_
	5月末			11, 243			3.9	99, 678. 13	0.4	96. 4		•	_
	(期 末)			•									
2	015年6月10	日		10,882			0.5	96, 516. 24	△2.8	97. 6			_

- (注)騰落率は期首比。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

〇運用経過

- ●当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き 基準価額は期首に比べ0.5%の上昇となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

当期のアセアン株式市況をMSCI AII Countries South East Asia Index (円換算ベース) の推移でみると、期首からの騰落率は、フィリピンペソ、タイバーツなどの通貨が円に対して上昇したものの、株式市況の下落が大きかったため、2.8%下落しました。

- ・期首から2015年4月下旬にかけては、ECB(欧州中央銀行)による大規模な量的金融緩和の決定があったことや原油価格の底打ち感に加え、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期利上げ観測が後退したことから、アセアン株式市況は上昇しました。
- ・4月下旬から期末までは、FRBによる早期利 上げ観測の高まりやアセアン各国で弱い経済指 標の発表が続いたために、アセアン株式市況は 下落しました。
- ・為替市況は、マレーシアリンギットは円に対して下落した一方で、フィリピンペソ、タイバー ツなどは円に対して上昇しました。

- ●当該投資信託のポートフォリオについて
- ・アセアン地域に関しては、人口動態や所得の増加を背景に構造的な個人消費の成長やインフラ投資の増加が期待される中、中長期的な業績成長性を重視した銘柄選定を行いました。また、個別銘柄の組入比率は業績成長の確信度も考慮し決定しました。
- ・組入銘柄数は、概ね50銘柄程度で推移させました。期中に、業績減速懸念が高まった銘柄を売却し、業績の改善および拡大が期待できる銘柄への入替を実施しました。
- ・個別に銘柄をみると、フィリピン、タイ、マレーシアで人口動態や所得増加を背景に消費拡大が期待できると判断し、消費関連に重点的に投資を行いました。また、シンガポールの医療機関を運営するRAFFLES MEDICAL GROUP LTDは、高齢化を背景に安定的な需要拡大が期待できると判断し、組入比率を高めました。
- ・当期の運用成果は、組入比率を高めていたシンガポールの不動産開発大手KEPPEL CORP LTDやフィリピンで自動車販売などを手掛けるGT CAPITAL HOLDINGS INCなどが円換算ベースで大きく上昇したことが基準価額の上昇に貢献しました。

〇今後の運用方針

- ◎投資環境の見通し
- ・アセアン諸国の経済見通しですが、短期的には 消費が弱含んでいることなどが影響し、景気は

減速しておりますが、各国政府による需要喚起 策やインフラ投資などにより、経済成長は加速 していくと予想しています。また、中長期的に も、アセアン諸国では、若年層の構成が高く労 働力人口が豊富な人口動態を背景に、構造的に 個人消費やインフラ投資の増加が期待され、高 い経済成長が期待されます。

・アセアン株式市況は、短期的には、2016年選挙が予想されているタイやフィリピンによる政治動向、各国の政策、米国の利上げ時期を巡り、変動の大きな相場展開を予想していますが、中長期的には高い経済成長を背景に、株式市況は堅調に推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・このような見通しのもと、消費、インフラ関連 銘柄を中心とした銘柄選別に注力し、運用方針 に即した銘柄への投資を継続します。目先は政 治・政策動向および米国の利上げ時期を巡り、 株価変動の大きな相場展開が予想されますが、 短期の値動きにとらわれず、中長期的な業績成 長性を重視した銘柄選別を継続する方針です。
- ・独自開発のスクリーニングモデルを活用しつつ、 財務分析などの定量調査、企業訪問をはじめと する定性調査を実施し、当ファンドのコンセプ トとしている将来にわたって安定して事業が成 長すると見込まれる銘柄の選定を行うことで、 中長期的な値上がり益の獲得をめざす方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2014年12月11日~2015年6月10日)

項		当	期	項目の概要
	Ħ	金 額	比 率	切 日 の 似 安
		円	%	
(a) 売 買 委 託	手数料	42	0.379	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株	式)	(41)	(0. 373)	有価証券等を売買する際に発生する費用
(投資信	託 証 券)	(1)	(0.006)	
(b) 有 価 証 券	取 引 税	12	0. 109	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株	式)	(12)	(0. 109)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信	託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他	費用	54	0.483	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管	費 用)	(54)	(0. 482)	外国での資産の保管等に要する費用
(そ の	他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合	計	108	0. 971	
期中の平均	基準価額は、1	.1,111円です	0	

- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2014年12月11日~2015年6月10日)

株式

		買	付	売	付
		株数	金額	株 数	金 額
		百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
	アメリカ	42	114	141	205
			千シンガポールドル		千シンガポールドル
	シンガポール	11, 448	4, 236	5, 936	2, 145
外			千マレーシアリンギット		千マレーシアリンギット
	マレーシア	31, 202	9, 782	16, 805	5, 204
		(3, 605)	(-)		
			千タイバーツ		千タイバーツ
	タイ	23, 591	79, 285	11, 977	40, 524
玉		(370)	(-)		
			千フィリピンペソ		千フィリピンペソ
	フィリピン	81, 981	77, 421	14, 289	59, 183
			千インドネシアルピア		千インドネシアルピア
	インドネシア	179, 953	34, 841, 504	101, 678	18, 255, 579

⁽注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

	汝 – – – – – – – – – – – – – – – – – – –			買	付			売	付	
	銘	枘	口	数	金	額	П	数	金	額
外	シンガポール			千口	千シンガオ	ポールドル		千口	千シンガポ	ールドル
	FRASERS COMM	ERCIAL TRUST		141		214		141		212
玉				(-)	(△	0. 0521)		(-)	(0.	. 00001)

⁽注)金額は受渡代金。

〇株式売買比率

(2014年12月11日~2015年6月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,415,710千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,893,564千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1. 27

⁽注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

⁽注)()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

⁽注)()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

〇利害関係人との取引状況等

(2014年12月11日~2015年6月10日)

利害関係人との取引状況

		四小姤炊			主从婚处		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式		1, 546	71	4.6	868	23	2.6
為替直物取引		964	224	23. 2	296	79	26. 7

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

Γ	項 目	当	期
	売買委託手数料総額 (A)		7,445千円
	うち利害関係人への支払額 (B)		298千円
Ī	(B) / (A)		4.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2015年6月10日現在)

外国株式

	期首(前期末)	当	期	末	
銘	株 数	株 数		苗 額	業 種 等
(=)	.,	.,	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	Week Latti
JARDINE MATHESON HLDGS LTD	24	24	138	17, 187	資本財
DAIRY FARM INTL HLDGS LTD	99		_		食品・生活必需品小売り
小 計 株 数 ・ 金 額	123	24	138	17, 187	
第一数 柄数 < 比率 >	2	1		<0.9%>	
(シンガポール)	710	1 100	千シンガポールドル	100 000	2017-
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	710	1, 132	1, 126	103, 690	銀行
KEPPEL LAND LTD SEMBCORP INDUSTRIES LTD	1, 110 430		_		不動産 資本財
CAPITALAND LTD	430	1,214	411	37, 886	不動産
DBS GROUP HOLDINGS LTD	200	315	643	59, 215	銀行
KEPPEL CORP LTD	300	562	471	43, 407	資本財
SINGAPORE TECH ENGINEERING	670	1, 324	436	40, 222	資本財
M1 LTD	1,390	2, 411	430 819	75, 465	電気通信サービス
FIRST RESOURCES LTD	1, 390	1,708	337	31, 054	电
OSIM INTERNATIONAL LTD	260	1,700	337	31,034	小売
SILVERLAKE AXIS LTD	1,990	2, 420	239	22, 055	ソフトウェア・サービス
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	- 1, 550	1,486	644	59, 371	ヘルスケア機器・サービス
# # A A M	7,060	12, 572	5, 131	472, 371	7 - 7 1 / 1X-11 / C / 1
小 計 <u> </u>	9	12, 512	- 0, 101	<25.1%>	
(マレーシア)	Ŭ		千マレーシアリンギット	(2011)01	
UMW HOLDINGS BHD	569	_	_	_	自動車・自動車部品
DIGI.COM BHD	1,504	2, 219	1,249	41, 476	電気通信サービス
KPJ HEALTHCARE BERHAD	1, 403	,		, <u> </u>	ヘルスケア機器・サービス
GENTING PLANTATIONS BHD	471	755	756	25, 116	食品・飲料・タバコ
ASTRO MALAYSIA HOLDINGS BHD	2,649	4, 307	1, 309	43, 469	メディア
MY EG SERVICES BHD	_	3, 352	925	30, 715	ソフトウェア・サービス
DIALOG GROUP BHD	3, 877	6,070	1,007	33, 452	資本財
KAREX BHD	_	1,292	394	13, 087	家庭用品・パーソナル用品
CAHYA MATA SARAWAK BHD	1,061	2,509	1, 322	43, 898	資本財
MAH SING GROUP BHD	2,847	_	_	_	不動産
BERJAYA AUTO BHD	3,050	6, 577	2, 301	76, 424	小売
7-ELEVEN MALAYSIA HOLDINGS B	_	5, 878	993	32, 980	食品・生活必需品小売り
INARI AMERTRON BHD		2,473	850	28, 243	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計 株 数 · 金 額	17, 431	35, 432	11, 110	368, 865	
	9	10	_	<19.6%>	
(タイ)			千タイバーツ		
CP ALL PCL-NVDR	2, 476	3, 086	14, 041	51, 812	食品・生活必需品小売り
SIAM COMMERCIAL BANK P-NVDR	414	564	8, 995	33, 194	
PTT PCL-NVDR		172	5, 796	21, 388	エネルギー
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR	359	523	16, 213	59, 825	運輸
TISCO FINANCIAL GROUP-NVDR	977	1,684	7, 914	29, 205	銀行
SOMBOON ADV TECH - NVDR	2, 376	5, 224	9, 716	35, 854	自動車・自動車部品
GUNKUL ENGINEERING PCL -NVDR	1, 248	_	_	_	資本財
VGI GLOBAL MEDIA PCL-NVDR	1, 461	-		- 40 :05	メディア
MINOR INTERNATIONAL PCL-NVDR	1, 292	3, 895	11, 492	42, 405	消費者サービス
MK RESTAURANTS GROUP - NVDR	1, 145	1, 285	7, 035	25, 960	消費者サービス

	期首(前期末) 当 期 末			末	
銘	株 数	株 数	-	五 額	業 種 等
	.,		外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)	百株	百株	千タイバーツ	千円	
MC GROUP PCL-NVDR	2,007	_	_	_	耐久消費財・アパレル
NAMYONG TERMINAL PCL-NVDR	_	4,220	6,625	24, 447	運輸
ROBINSON DEPT STORE-NVDR	1, 169	1,713	7, 708	28, 444	小売
EASTERN WATER RESOURCES-NVDR	_	4, 542	5, 223	19, 273	公益事業
小 計 株 数 ・ 金 額	14, 924	26, 908	100, 762	371, 813	
郵 州 数 < 比 平 >	11	11	_	<19.8%>	
(フィリピン)			千フィリピンペソ		
AYALA LAND INC	4,772	6,654	24, 619	67, 950	不動産
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	915	_	_	_	運輸
JOLLIBEE FOODS CORP	721	820	16, 036	44, 261	消費者サービス
FILINVEST LAND INC	_	65, 360	11,634	32, 110	不動産
JG SUMMIT HOLDINGS INC	1, 798	2, 111	13, 721	37, 871	資本財
GT CAPITAL HOLDINGS INC	93	93	12, 148	33, 529	各種金融
CONCEPCION INDUSTRIAL CORPOR	1, 494	1, 158	6, 486	17, 902	資本財
ROBINSONS RETAIL HOLDINGS IN	_	1, 290	9,094	25, 100	食品・生活必需品小売り
小 計 株 数 ・ 金 額	9, 794	77, 487	93, 741	258, 727	
3	6	7	-	<13.8%>	
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
KALBE FARMA TBK PT	11,086	26, 603	4, 376, 193	41, 136	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	4,875	7, 791	8, 161, 072	76, 714	銀行
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	1,040	_	_	_	素材
BUMI SERPONG DAMAI PT	13,000	20, 339	3, 538, 986	33, 266	不動産
MATAHARI PUTRA PRIMA TBK PT	9,053	9, 163	3, 207, 050	30, 146	食品・生活必需品小売り
ALAM SUTERA REALTY TBK PT	_	36, 121	1, 896, 352	17, 825	不動産
TOTAL BANGUN PERSADA	24, 467	18,089	1, 609, 921	15, 133	資本財
ACE HARDWARE INDONESIA	15, 862	_	_	_	小売
SURYA CITRA MEDIA PT TBK	3, 568	_	_	_	メディア
TIGA PILAR SEJAHTERA FOOD	8,880	15, 379	2, 652, 877	24, 937	食品・飲料・タバコ
BEKASI FAJAR INDUSTRIAL ESTA	35, 952	62,067	2, 668, 881	25, 087	不動産
EXPRESS TRANSINDO UTAMA TBK	11,089	_	_	_	運輸
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	_	2,646	4, 445, 280	41, 785	小売
BLUE BIRD TBK PT	_	3, 379	2, 703, 200	25, 410	運輸
NUSA RAYA CIPTA PT	_	15, 570	1, 424, 655	13, 391	資本財
株 粉 · 全 類	138, 872	217, 147	36, 684, 469	344, 834	
小 計	11	11	_	<18.4%>	
, a 株 数 · 金 額	188, 204	369, 571	_	1, 833, 799	
合 計 <u>統 数 </u>	48	49	_	<97.6%>	
ZF 111 200 1 7	10	10			

⁽注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

⁽注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2015年6月10日現在)

TE	当			其	朝 末	
項	目	評	価	額	比	率
				千円		%
株式				1, 833, 799		94. 5
コール・ローン等、その他				106, 703		5. 5
投資信託財産総額				1, 940, 502		100.0

- (注)期末における外貨建純資産(1,849,095千円)の投資信託財産総額(1,940,502千円)に対する比率は95.3%です。
- (注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは 以下の通りです。

1アメリカ	ドル=124.46円	1 シンガポールドル=92.06円	1マレーシアリンギット=33.20円	1 タイバーツ=3.69 円
1フィリピ	ンペソ=2.76円	100インドネシアルピア=0.94円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年6月10日現在)

○損益の状況

(2014年12月11日~2015年6月10日)

	項目	当期末
		Ħ
(A)	資産	1, 942, 687, 379
	コール・ローン等	93, 438, 823
	株式(評価額)	1, 833, 799, 489
	未収入金	9, 876, 174
	未収配当金	5, 572, 755
	未収利息	138
(B)	負債	64, 058, 033
	未払金	12, 377, 441
	未払解約金	51, 680, 592
(C)	純資産総額(A-B)	1, 878, 629, 346
	元本	1, 726, 429, 176
	次期繰越損益金	152, 200, 170
(D)	受益権総口数	1, 726, 429, 176口
	1万口当たり基準価額(C/D)	10, 882円

<注記事項>

①期首元本額 1,084,493,391円 期中追加設定元本額 1,054,655,984円 期中一部解約元本額 412,720,199円

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	30, 176, 588
	受取配当金	30, 156, 791
	受取利息	19, 797
(B)	有価証券売買損益	△ 1, 910, 520
	売買益	134, 003, 447
	売買損	$\triangle 135, 913, 967$
(C)	保管費用等	△ 9, 479, 843
(D)	当期損益金(A+B+C)	18, 786, 225
(E)	前期繰越損益金	89, 464, 432
(F)	追加信託差損益金	92, 565, 326
(G)	解約差損益金	△ 48, 615, 813
(H)	計(D+E+F+G)	152, 200, 170
	次期繰越損益金(H)	152, 200, 170

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加 設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価 額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アセアン真成長株式ファンド

アドバンスト・バランスⅡ (FOFs用)(適格機関投資家限定) アドバンスト・バランス I (FOFs用)(適格機関投資家限定) アセアン真成長株式ファンド (ラップ向け)

合計

1,650,817,631円 57,033,710円

> 9,593,723円 8,984,112円

1,726,429,176円